学校便り

西坂っ子

あいさつ・返事・ありがとう

令和５年６月２１日　８号

熱戦が繰り広げられました

６月１８日（日）　長崎中学校体育館で、子どもを守る会主催の親善ソフトバレーボール大会が行われました。４年ぶりに開催されたこの大会には、育英会の方々や本校の職員などから６チーム、子どもたちも３０人近く参加しました。下の写真はその時の様子を写したものです。

子どもたちのゲームの様子

西坂小保護者チーム

体育館の様子

参加した子どもたちは、最初、ボールの扱いに戸惑っているようでしたが、時間がたつにつれて、動きがスムーズになりました。大人の方は、好プレイあり、珍プレイあり。あちこちから笑い声が響き、なごやかな雰囲気でゲームを楽しんでいました。久しぶりに体を動かし、いい汗を流したという方も多かったと思います。

お世話くださった育英会の役員の皆さん、本当にお世話になりました。

被爆体験講和を行いました

６月２０日（火）　調　仁美（しらべ　ひとみ）さんを講師としてお招きし、３年生以上の子どもたちを対象に、被爆体験講話を行いました。調さんは、長崎市内で被爆され、「被爆者漫画家」として御活躍された西山進さんの体験を語り継ぐ活動を長年されていらっしゃいます。下の写真は、その時の様子を写したものです。

講話では、原爆が落とされる前と後の西坂小学校の写真をスクリーンに映してくださいました。原爆によって、校舎も家も跡形もなくなった西坂小学校付近を見て、改めて原爆の恐ろしさを感じました。途中、西山さんが描いた紙芝居も登場すると、子どもたちは食い入るようにスクリーンを見つめていました。

これから、８月の平和記念集荷に向けて、各学級で学習を続けていきたいと思います。